

那珂市教育支援センター Seminar 「内地留学報告会」

緑桜学園 那珂市立木崎小学校 養護教諭 根本 藍

I 内地留学への応募の動機

- 「森を見て、木を見る」
- 10年次研修に考えた、5年後のなりたい自分
- 経験不足…

II-1 内地留学で取り組んだ実践研究

研究テーマ：不登校を未然に予防するためのチーム支援の一考察
—主として養護教諭のコーディネーターとしての関わりを通して—

1 研究の動機

2 研究の目的

- (1) 不登校を未然に予防するためのチーム支援における養護教諭のコーディネーターとしての関わりの特徴を明らかにする。
- (2) チーム支援において、管理職やカウンセラーが養護教諭に期待することを明らかにする。

3 研究の方法

- (1) 事例検討
 - ・養護教諭が外部機関との連携の際に行ったコーディネーターとしての関わりについて
- (2) インタビュー
 - ・養護教諭にコーディネーターとして求める力や関わりについて

4 基本的な考え方

- (1) チーム支援とは
- (2) コーディネーターとは

5 研究のスケジュール

6 結果

(1) 事例検討分析対象者の属性

- 事例検討対象者：大学教員1名、退職養護教諭1名、現職養護教諭6名
- インタビュー対象者：管理職経験のある教育支援センター長1名、同カウンセラー1名

(2) 事例検討会の分析

コード：350 サブカテゴリー：60 カテゴリー：9

- | | | | |
|----------------------|------------|-----------------------|---------------|
| ①事例の記述について | ②過去の情報について | ③情報提供、情報交換について | ④学校組織について |
| ⑤養護教諭の関わりについて | ⑥関係作りについて | ⑦外部機関、専門スタッフとの関わりについて | ⑧外部機関との連携について |
| ⑨コーディネーターとしての関わりについて | | | |

(3) 管理職経験者へのインタビューの分析

コード：118 サブカテゴリー：37 カテゴリー：6

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| ①事例に関する対応の確認と今後の課題 | ②自殺を図ろうとしたことの捉え方や対応について |
| ③チーム支援の目的と必要なこと | ④養護教諭の特性を生かしたコーディネーターの役割 |
| ⑤コーディネートする上で必要なこと | ⑥不登校を予防するための学校としての目標と必要な対応 |

(4) カウンセラーへのインタビューの分析

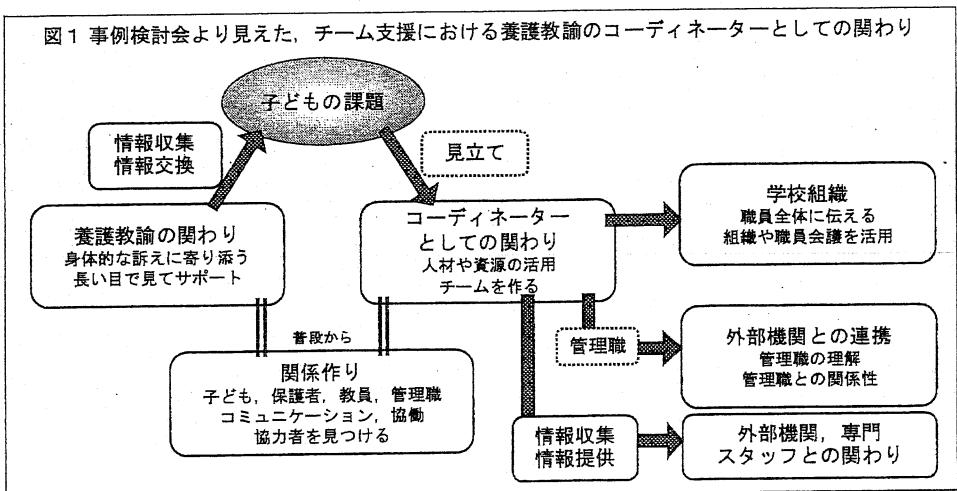
コード：93 サブカテゴリー：31 カテゴリー：6

- | | | |
|------------------------|-------------------------|------------------|
| ①事例に関することについて | ②カウンセラーが行うチーム支援の関わりについて | ③養護教諭に求める関わりについて |
| ④不登校を未然に予防するための関わりについて | ⑤情報収集と情報交換について | ⑥外部機関との連携について |

7 考察

(1) 養護教諭のコーディネーターとしての関わりの特徴

- ①身体的な訴えに寄り添うことを入り口にして、子どもとの関わりをもつ
- ②6年間、3年間のスパンで子どもを見ていたり、進学のことを考えていたりと子どもを長い目で見て将来をサポートしようとする意識がある
- ③普段のコミュニケーションを大事にして、協働することを意識している



(2) チーム支援において、管理職が養護教諭に期待すること

- 養護教諭の特性を生かした関わり
- 情報はスピード感をもって、管理職に報告すること
- 管理職に報告しやすい関係性を作ること
- 担任に返せる関係性を作つておくこと

(3) チーム支援において、カウンセラーが養護教諭に期待すること

- 橋渡しや通訳 ○漢方薬のような働き
- ケアの専門特化
- 養護教諭の全面に立った情報提供
- 外部機関との連携を提案すること

8 今後の課題

- 関係機関の情報リストを作成する
- 養護教諭同士の情報交換を積極的に行う
- 今後も事例検討を行う

II-2 実践研究以外の研修

- 茨城大学の講義、内留学生との交流、院生との交流
- 那珂市教育支援センターでの研修
カウンセラーやソーシャルワーカーの子どもとの関わり方

III 内地留学後の自分の姿

- 関係性を作ること ○よりよい関係を作ること